

竣工図 S=1/250
 泉大津市 町 丁目 地内

断面図 S=1/100

・周辺埋設物が明確にわかるよう記載すること

・深さ、より、道路幅など明確に記載すること

平面図

- ・平面図は図面の中で一番上部に配置すること
- ・新設配管は「実践」、既設配管は「点線」にて記載すること
- ・管種、口径、深さ、配管ルートまた方位などを明確に記載すること
- ・管種、口径ごとに延長を記載すること
- ・道路形態、周辺建物などの付近の状況を記載し、明確にすること

方位

詳細図 S=1/100

位置図 1:10,000

詳細図

- ・継手の種類、位置また弁栓など詳細が分かるよう記載すること
- ・管種、口径また深さなどを明確に記載すること

地図

- ・白地図を添付する
- ・当該地をマーキングする

弁栓位置図 S=1/250

・道路境界などから3点間の距離を記載すること



その他、必要に応じ図面などを記載すること

工事名	配水管敷設	工事
工事場所	泉大津市 ○○町 ○丁目 ○-○ 地内	
図名	平面、詳細、断面	工事番号 引○○○○
口径 Φ75 管種 GX-DIP 延長 PP	○m	着工年月日 ○年○月○日
	○m	竣工年月日 ○年○月○日
施工業者名	○○水道設備	縮尺 1/250 1/100
泉大津市都市政策部水道課	図番	全内第 号号